

2015年3月23日

【アピタルがん夜間学校】  
もっと知ってほしいがんと在宅医療のこと  
アンケート結果及びご寄付の報告

2015年3月18日（水）秋葉原UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。135名の方にお申し込み頂き、当日は90名の方が参加され、うち、60名の方からご意見を頂きました。（回収率66.7%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は21,000円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	30.0%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	11.7%
③ UDXオープンカレッジのイベント告知	5.0%
④ 朝日新聞・アピタルの告知	5.0%
⑤ Twitter facebook等のSNS(RT,シェアを含む)	13.3%
⑥ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	0.0%
⑦ 友人・知人に誘われて	10.0%
⑧ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	1.7%
⑨ 病院でのポスター告知など	13.3%
⑩ その他（会社からの案内）	6.7%
無記入	3.3%

（2）あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	1.7%
（通院治療中）	0.0%
（治療後フォロー中5年以内）	5.0%
（治療後5年以上経過）	5.0%
（無記入）	1.7%
② 患者の家族・友人	23.3%

③ 医療関係者（医師）	3.3%
（看護師）	16.7%
（薬剤師）	5.0%
（その他）	6.7%
（無記入）	1.7%
④ 製薬・医療機器・メディア関係	11.7%
⑤ その他（生命保険会社・大学院生・介護関係など）	16.7%
無記入	0.0%

（3）プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演：佐々木 淳先生「もっと知ってほしい がんと在宅医療のこと」

① 大変参考になった	63.3%
② 参考になった	31.7%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	5.0%

■ Q&A トークセッション

① 大変参考になった	53.3%
② 参考になった	30.0%
③ 参考にならなかった	1.7%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	15.0%

（4）治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 医療者（医師・看護師・薬剤師など）	39	65.0%
② 書籍	31	51.7%
③ インターネット	44	73.3%
④ 同じ病気の患者	5	8.3%
⑤ がん患者会	6	10.0%
⑥ 患者団体・患者支援団体	3	5.0%
⑦ 病院の相談窓口	12	20.0%
⑧ NPO などの相談窓口	2	3.3%
⑨ その他（テレビ・患者のブログ・知人など）	3	5.0%
無記入	3	5.0%

（5）インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？

(複数回答可)

① 誰が書いているか、明示されている	42	70.0%
② 情報の出典が明記されている	43	71.7%
③ 情報の更新日が明記されている	25	41.7%
④ 情報発信の目的(営利・非営利)が明確にされている	19	31.7%
⑤ その他(冷静に見ること)	1	1.7%
無記入	4	6.7%

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか?患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか?(複数回答可)

① 施設情報(病院など)	37	61.7%
② 医師情報(専門医など)	27	45.0%
③ 治療法の情報	49	81.7%
④ 薬剤に関する情報	23	38.3%
⑤ 治療以外(心の問題など)の相談窓口	24	40.0%
⑥ 医療費に関する情報	26	43.3%
⑦ 同じ病気の体験談	6	10.0%
⑧ その他	0	0.0%
無記入	1	1.7%

(7) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか?

① がん患者(家族)向けセミナー・イベントなど	58.3%
② がん患者(家族)向け教育プログラムなど	31.7%
③ がん患者(家族)を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	35.0%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	11.7%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	8.3%
無記入	3.3%

～佐々木淳先生へのメッセージをどうぞ～

【患者】

(治療開始前)

- ・がん在宅医療に踏み出そうとする私には、とっても勉強になりました。ありがとうございました。

(治療後フォロー5年以内)

- ・在宅医療についてのいろいろなことがよくわかりました。今後のご活躍を期待しています。

(治療後5年以上経過)

- 本日はお忙しい中の講演、ありがとうございました。7年半程前に乳がんとなり、治療中です。私もいつかは在宅医療をしたいと思っておりますので、今後にとっても役立つかと思えます。お話もとてもわかりやすく、声のトーンも聞きやすくて安心できました。

【患者の家族】

- 先生のような方がたくさんいらっしゃればと思います。
- 質問にも答えていただけてよかったです。今後のために大変参考になりました。また近くで受けられる在宅医療を早めに見つけておきたいと思えます。
- 在宅医療の拡大のために、情報発信をどんどんして下さい。期待しています。
- とても参考になりました。ありがとうございました。家族に今日の話を伝えたいと思えます。
- がん患者との向き合い方を考え直すことができたと思えます。本当にありがとうございました。家族にも動画を見るように勧めます。
- 患者自身も受身にならず、自分で決めていく事が重要なんだと感じられたのは気づきでした。今日参加して良かったです。
- ご無沙汰しています。以前、がんの主人の在宅医療でお世話になりました。フェイスブックでこのイベントを知り、導かれるように参加させていただきました。今日は本当にいいお話をお聞きしました。最近色々考えることがあり、時々フェイスブックや「医心」のサイトを覗いています。またお目にかかれたらと思っています。母もいつもお世話になりありがとうございます。

【医療従事者】

(看護師)

- いつもお世話になります。北千住クリニックのスタッフ様と在宅医療に関わらせていただいています。共に24時間365日のチームとしてケアを出来ることは大変大きなやりがいです。今日は貴重な時間をありがとうございました。
- いくつかのセミナーの講師をされていてそのパワーに驚きます。「効果的な治療」とはもう一度よく考え直してみたいと思えます。
- 都立小児総合医療センターで小児看護専門看護師をやっています。先生の診療所の見学なども含め、先生のお話をもう少しお聞きしたいと思えました。今後情報交換などできると嬉しいです。小児の在宅医療もかなり困難な状況です。
- 実践されている方の話は生々しくすばらしかったです。
- 訪問看護師をしておりましたが、がん患者さんの在宅医療のあり方に疑問があり、先日退職いたしました。先生の診療を拝見してみたくなりました。

(薬剤師)

- 在宅医療に対して難しさ、やりがいなど改めて色々考えさせられました。ありがとうご

ざいました。

(その他)

- PCU（緩和ケア病棟）でリハビリテーションとして関わっていました。在宅へという意識はありましたが、「どう生きるか」をキーワードとしてこれからも在宅支援を行っていきたいと思います。ありがとうございました。
- OT（作業療法士）として病院で働き始めてもうすぐで 5 年目に入るものです。そのうち緩和ケア病棟の患者さんのリハビリも長いこと担当させてもらい、1 年半後は訪問リハビリで働いていました。先生のお話は訪問で関わった方とのかを改めて考えるきっかけとなり、振り返る良いきっかけになりました。現在は緩和ケア病棟でのリハビリを担当することが多く、状態が悪くなっていくなかで、リハビリ職としてどのように関わるべきなのかを日々模索しています。先生のお話を聞いて、「最後は自宅で」という思いの患者さんも多いので、他職種と連携をはかりながら、残された余生をご本人らしく過ごせるような支援の出来る OT になろうと思いました。ありがとうございました。
- 貴重なお話しありがとうございました。患者、家族の気持ちになって考えることが出来ました。
- 薬局で管理栄養士として訪問栄養指導を行っています。現在、訪問させていただいて食事管理がとても重要であるということを実感しております。食事面から栄養士としてサポートしていきたいと思っております。今日は貴重なお話ありがとうございました。

(無記入)

- 家族に往診が必要になったらお願いしたいと思いました。まさに在宅の先生という印象をもち、感心しました。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- 大変勉強になりました。
- 今日のスライドはとても参考になり、わかりやすく非常に良かったです。本当にありがとうございました。

【その他】

- いつも分かりやすいご講義ありがとうございます。在宅医療を組織的で先駆けとなっている悠翔会様の発展を祈念しております。
- わかりやすい説明で大変役に立ちました。今後の人生、有効に時間を使っていきたいと感じております。
- よどみない説明でよかったです。
- 制度の上でベルトコンベアのように治療しているという言葉に共感しました。先生みたいな人と一緒に在宅医療やってみたいです。

～キャンサーネットジャパンへのメッセージをどうぞ～

【患者】

(治療開始前)

- 活躍を期待しています。

(治療後フォロー5年以内)

- 私が最も知りたい情報は、がん患者さんの就労支援です。今後、そのようなセミナーを期待します。

(治療後5年以上経過)

- 今後がんに関するシンポジウムなどをどんどんやって欲しいと思います。長い間御疲れ様でした。

【患者の家族】

- 参考になる講座をありがとうございました。田村さん、小林さん、適切な質問、対応、勉強になりました。
- 今後もこういうセミナーを期待します。

【医療関係者】

(看護師)

- 訪問看護を受けている利用者様より教えていただきました。
- 初めて参加いたしました。知人にも紹介したいと思います。
- 5回ほど参加しました。とても有意義でした。ぜひまた続編を期待しています。
- 柳澤さん御疲れ様でした。引き続きお願いします。
- キャンサーネットジャパンの活動に支えられています、頑張ってください。

(薬剤師)

- 参考になりました。

(その他)

- 是非、このようなイベントをまた行っていただけると学びの場であると同時に、広く知ってもらえる機会にもなりますので、よろしく願いいたします。一年間ありがとうございました。
- 今回、初めての参加でした。ぜひとも今後もセミナーを開いていただきたいです。
- 大変勉強になりました。ありがとうございました。今後もこのような勉強会をお願いします。

(無記入)

- 昨年、アキバキャンサーフォーラムに参加させて頂き、とても勉強になりました。今年

も期待しております。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- 引き続きの活動を期待しております。

【その他】

- 今後とも不定期でも講演会の開催をお願いします。
- すばらしい施設で「がん」に対して幅広い観点から、多くの知識を得ることが出来、大変感謝しています。講演者もみなさんの確かな説明をして頂き、ありがとうございました。
- 今後ともよろしくをお願いします。
- 大変勉強させていただいています。

～ご意見・ご感想～

【患者】

(治療後フォロー5年以内)

- 先日 14 日(土) 大腸がんのセミナーで初めて CNJ のイベントに参加し、今月が 2 回目です。どちらも有意義なものでした。今後もアピタルのイベントも含め、参加していきたいです。
- 一年間セミナーに参加してがんがどういうものなのか少し理解が出来た気がします。特に「がんと栄養」では身体の中で何が起きているのか初めて知る事ができました。治療や終末に目が向きがちですが、まずがんとはなんなのかを知る事が出来ました。ありがとうございました。

(治療後 5 年以上経過)

- また機会がありましたら、このような学校をやっていただきたいと思います。継続は力なりだと思います。

【患者の家族】

- 医師、看護師、介護ヘルパーさん、皆人手不足なのに、患者は増えていく現状、暗い気持ちになります。
- 関心はあったものの今回初めてです。8 月にあったような濃いセミナーを期待します。短い時間のセミナーのために仕事を休むのも厳しいので、まとめて色々なお話を聞けるとありがたいです。
- 父の病気がわかりまだ間がなく、これまでは付き添いや入院でバタバタしていましたが、これからどうなると予想されるのか少し見えてきました。覚悟もしなければならぬと改めて思いました。
- 医薬品の輸入超過額 2 兆円は大きな問題です。分子標的役はほとんどが外資系であり、国内メーカーを集約して輸出できる産業にすることが急務だと思います。

【医療従事者】

(医師)

- 今回初参加です。製薬メーカーのスポンサー（有）の会に参加するのは？と最近感じています。

(看護師)

- がん夜間学校、とても良かったです。有料でも良いので、ぜひまた別の形でやってほしいです。

(その他)

- またこのような学習会に参加したいと思います。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- 夜間学校を続けて下さい。

【その他】

- 多職種連携の事例検討について、衣料と介護。在宅医療における薬剤師の役割。
- 聞けば聞くほどがんに対して興味を持ちました。自分でも更にがんに対して学びたいと思いました。
- 介護保険のこととか、制度をどう使えるか、ということを知りやすく周知する機会を作ってほしいです。